



Japan Clinical Oncology Group(日本臨床腫瘍研究グループ)
リンパ腫グループ

日本医療研究開発機構委託研究開発費 革新的がん医療実用化研究事業

「Interim PET に基づく初発進行期ホジキンリンパ腫に対する ABVD 療法および ABVD/増量 BEACOPP 療法の非ランダム化検証的試験: JCOG1305 試験」

国立がん研究センター研究開発費 2023-J-03

「成人固形がんに対する標準治療確立のための基盤研究」班

JCOG1305A1

JCOG1305「Interim PET に基づく初発進行期ホジキンリンパ腫に対する ABVD 療法

および ABVD/増量 BEACOPP 療法の非ランダム化検証的試験」の附随研究

AI 深層学習による Interim PET 画像診断支援ソフトウェア開発のための

探索的研究実施計画書 ver. 1.0.1

A pilot study for software development to support interim PET imaging

using deep learning method

グループ代表者:永井 宏和

国立病院機構名古屋医療センター 血液内科

研究代表者:永井 宏和

国立病院機構名古屋医療センター 血液内科

〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸四丁目 1-1

研究事務局:楠本 茂

愛知県がんセンター 血液・細胞療法部

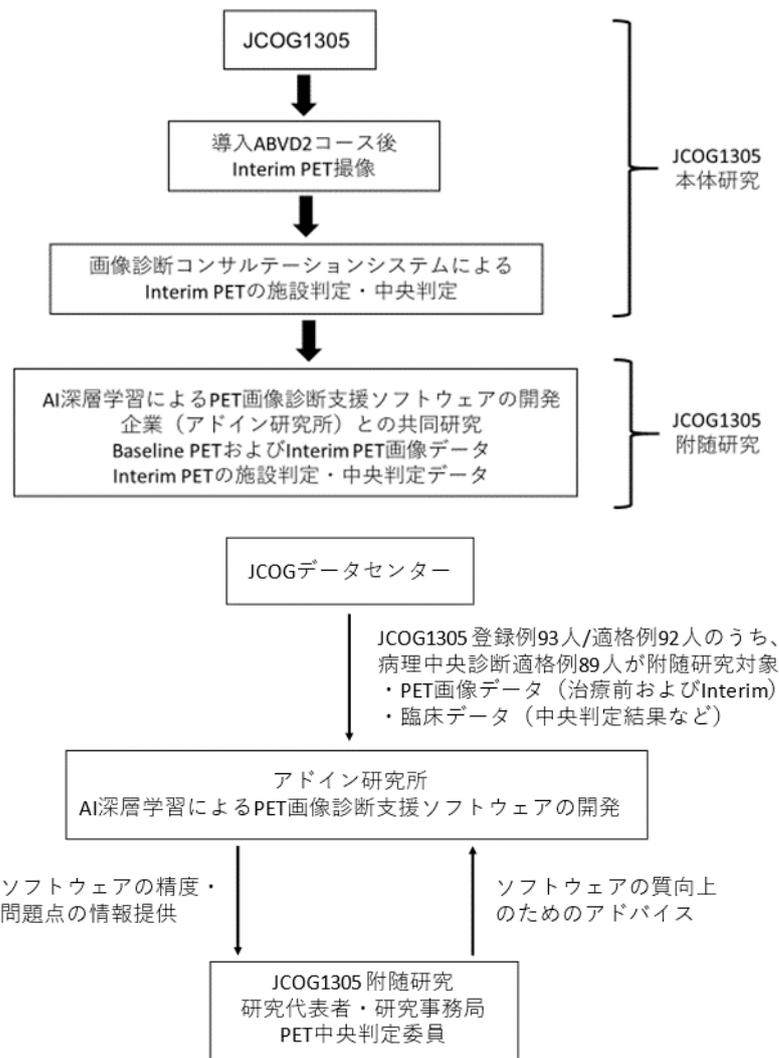
〒464-8681 愛知県名古屋市千種区鹿子殿 1-1

2023 年 3 月 6 日 JCOG プロトコール審査委員会承認

2023 年 9 月 7 日 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター研究倫理審査委員会承認

0. 概要

0.1. シェーマ



0.2. 目的

JCOG1305「Interim PET に基づく初発進行期ホジキンリンパ腫に対する ABVD 療法および ABVD/増量 BEACOPP 療法の非ランダム化検証的試験」の登録患者で得られた PET 画像データを用いて、AI 深層学習による interim PET 画像診断支援ソフトウェアを開発する。

0.3. 対象

以下のすべてを満たす患者を本附随研究の登録適格例とする。

- 1) JCOG1305 に登録されている。
- 2) JCOG1305 の適格規準をすべて満たしている（登録時不適格例および病理中央診断不適格例は除外する）。
- 3) 治療前 PET 画像および JCOG1305 のプロトコール「6.1.2. Interim PET」に従った interim PET 画像が提出されている。

0.4. 方法

AI 深層学習専用の診断装置、診断システム、およびプログラム（特願 2020-1974）を用いて、データのラベル化、クレンジング、高度なコンピュータ処理能力を解決し、畳み込みニューラルネットワークの構築を企業（アドイン研究所）との共同研究として実施する。

0.5. 研究期間

研究期間は、医療機関の長の研究実施許可日から 5 年間とする。

0.6. 問い合わせ先

研究事務局: 楠本 茂

愛知県がんセンター 血液・細胞療法部

〒464-8681 愛知県名古屋市千種区鹿子殿 1-1